

【学校関係者評価書】（令和7年度）

| | |
|------------------|---------------------------------------|
| 園 名 | 奈良市立六条幼稚園 |
| 評価者名 (学校評議員名) | 河月 滋男様 高杉 美根子様 大塚 郁子様 猪崎 令奈様 |
| 学校関係者評価実施日 | 令和 8年 2月 4日 |

| 大項目 | 中項目 | 目標達成状況及び取組状況について | 園の取組の適切さについて | 教育活動、学校経営の改善方針について |
|--------------------|---|--|--|---|
| Ⅰ 教育・保育活動に関するもの | 教育・保育目標 教育・保育計画 教育・保育内容/指導 人権教育 特別支援教育 園行事 | <ul style="list-style-type: none"> ・複式学級になったがアンケートでは満足度が高く成長の様子がわかり、子ども達も楽しく明るく園生活を送られている ・子ども達の笑顔、真剣に取り組む表情仲間に対する配慮等、成長を感じ先生方の工夫、努力情熱が伺える ・少人数の利点を活かし園児一人一人の興味・関心に寄り添った丁寧な指導で子どもたちが楽しく元気に過ごしている ・目標とする「主体的に活動できる姿」は作品展や生活発表会等で発揮されている | <ul style="list-style-type: none"> ・過少規模化が進む中、園児に寄り添い、様々な工夫と先生や保護者の方、地域の皆様の連携等があったと思う ・園児は入園前からワクワクランドを通して見ているが、運動会や生活発表会を見て、成長ぶりに驚き昨年同様の成果があった ・教育活動に関するアンケートでも高評価で安心や満足度を感じておられ、園の取組が適切に行われている | <ul style="list-style-type: none"> ・複式学級で成長段階に合わせた保育が難しい場面もあるように感じられ増員や一時派遣、地域人材の活用等をより一層検討していただきたい ・アンケートからも保護者の満足度が高く、改善すべき点はないようだ ・少人数のため集団での競い合いや多様な意見に触れる機会が限定的になりがちであり、保育園や小学校との合同活動をさらに拡充し大きな集団で自己発揮できる機会がいつようではないか |
| Ⅱ 園経営に関するもの | 組織運営 研究・研修 危機管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・園は小学校と移動しやすく、作品展時には、小学校の見学、中学生の職場体験参加、入園予定ワクワクランドの子どもの見学と幼稚園に年代別の子ども達が集合。正に地域連携で素晴らしい場面だと思う ・菜の花プロジェクトを通じた世界遺産教育の取り組みは評価されるべき。地域の皆さんとも連携されて子どもに丁寧な指導をされていると思う ・安全面でも、目が行き届く環境を維持している | <ul style="list-style-type: none"> ・園経営についてのアンケートでも高評価で各家庭が園との連携に満足され、地域とも密に連携され多くの制約のある中で取り組まれていることに感謝している ・施設については、子ども達の安全安心につながるようお願いしたい ・菜の花プロジェクト、運動場の草引き、ワクワクランドのお手伝い等、地域との連携の取組は充分果たされている ・職員の丁寧な指導は保護者の期待に合致している | <ul style="list-style-type: none"> ・菜の花プロジェクトについてはこの人数でできることを地域の方のお力を借りて行われると考えており宜しくお願いしたい ・今後さらなる過少規模化や円滑な移管への対応が必要になる為、安心して通園できる園であるよう、教育増や地域との一層の連携をお願いしたい ・菜の花プロジェクトや絵本の読み聞かせなど地域との連携事業として継続。発展させていきたい |

その他の園に関する意見

・職員の人事異動等大変な時期だが、子ども達は元気に通園して、生活発表会も成長した姿を見せてくれ、嬉しい事で、先生方の努力の賜物だ。

・先生方の取組で満足度の高さが維持できている教育活動については 改善すべき点はない。

・世界遺産学習などの本物教育は、この園にしかない素晴らしい財産です。少人数だからこそ、行事の一つひとつが「お客様」を作らず、全員が主役になれる環境は大変貴重です。今後も地域・家庭との強い絆を大切にしながら、子どもたちが「自分が認められている」と実感できる温かい教育活動を継続していただきたいと願っています。

・こども園への移行による影響が出ないよう十分配慮をお願いしたい。

・来年度の園の方向が明確でないのが気になります。子どもの入園も減少している中ですので早く決まることを念願する。